## 7. 除染等業務従事者等の地域別線量 「2021年]

地域区分	除染等業務従事者数(人)					
年間線量 (mSv)	地域A	地域B	地域 C	その他	延べ人数	(%)
0.1以下	2, 603	10, 411	2, 389	142	15, 545	(60. 5)
0.1を超え1以下	1, 567	6, 613	324	9	8, 513	(33. 2)
1を超え2以下	310	1, 044	65	0	1, 419	(5. 5)
2を超え3以下	25	152	0	0	177	(0.7)
3を超え4以下	1	14	0	0	15	(0. 1)
4を超え5以下	0	1	0	0	1	(0.0)
5を超え10以下	0	0	0	0	0	(0.0)
10を超え15以下	0	0	0	0	0	(0.0)
15を超え20以下	0	0	0	0	0	(0.0)
20を超える	0	0	0	0	0	(0.0)
合計人数	4, 506	18, 235	2, 778	151	25, 670	(100. 0)
(%)	(17. 6)	(71. 0)	(10.8)	(0. 6)		
平均線量 (mSv)	0. 3	0. 3	0. 1	0. 0	_	
集団線量 (人・mSv)	1, 199. 6	4, 654. 0	203. 4	1. 6	6, 058. 6	

## 「表の見方〕

2021年に除染等業務従事者等が除染事業に従事した市町村を、除染特別地域については地理的な位置を考慮して北 から順に地域A~Cの区分、それ以外の地域をその他の区分とした4区分に取りまとめて集計しています。ただし、こ の区分は2011年及び2012年統計の除染実証事業に基づく区分とは異なっています。

: 飯館村、川俣町、南相馬市、浪江町 地域B : 葛尾村、田村市、双葉町、大熊町 : 川内村、富岡町、楢葉町 その他 : 除染特別地域外の市町村

地域C

※ 2011年、2012年の統計では、富岡町が地域Bに、大熊町、広野町が地域Cに区分されています。

- 例えば、2021年集計における「地域C」の線量「1を超え2以下」の「65」という値は、2021年の1年間に 地域Cで除染等業務を行い、その線量が1mSvを超え2mSv以下であった者が65人であったことを示します。
- 2022年5月16日現在の登録データを基に集計しています。

## [留意点]

- ・ 除染等業務従事者等の作業時間、作業日数等は考慮されていませんので、平均線量が必ずしも地域の空間線量率を反映 したものとはなっていません。
- 福島県の空間線量率につきましては、原子力規制委員会ホームページ「放射線モニタリング情報」及び福島県ホーム ページ「空間線量モニタリング結果情報」をご確認ください。